



持参薬システムの活用について

平成 25 年 7 月 2 日から電子カルテシステムの持参薬報告・持参薬指示機能（持参薬システム）を用いて、病棟担当薬剤師が持参薬報告を行っています。持参薬報告の情報は、指示簿や処方オーダーへ流用することができます。流用方法については EG-MAINGX トップページワンポイントマニュアルをご参照下さい。

注射薬調剤 1 施用ごとの取り揃えについて

10 月 28 日・29 日受審の病院機能評価では、注射薬調剤時は一施用ごとに取り揃えることが要件となっています。その対応のため、7 月 10 日より下記のように調剤方法を変更しました。ただし、分割使用等クリアされていない問題点もあるため、今後順次改善していく予定です。

○アンプルとバイアルについては、1 施用ごとにアンプル袋に薬剤を入れる。

例えばラシックス(20) 1A1 日 2 回の場合、1A ずつアンプル袋へ入れる。

○当日、翌日の処方分は分けて調剤する。

○アンプル袋に入らない薬剤（輸液等）は従来通りの調剤をする。

以上、種別（緊急注射薬処方、時間外注射など）に関係なく、全ての調剤で実施する。

内服薬・外用薬の搬送時間について

病棟から「●●さんの内服薬を急いで送って下さい」との電話連絡が多く、対応に苦慮しています。平日業務時間内（8 時半～17 時）の内服薬・外用薬の薬剤部から病棟への搬送は、下表のメッセージ搬送業務スケジュールで行われています。搬送に要する時間は約 30 分です。緊急に薬の搬送が必要な場合以外は、病棟到着予定時間までお待ち下さい。

<内服薬・外用薬のメッセージ搬送業務スケジュール（平日業務時間内）>

薬剤部からの搬送時間		病棟到着予定時間
① 9 : 30	→	10 : 00 頃
② 11 : 00	→	11 : 30 頃
③ 12 : 30	→	13 : 00 頃
④ 13 : 10	→	13 : 40 頃
⑤ 15 : 00	→	15 : 30 頃
⑥ 15 : 30	→	16 : 00 頃
⑦ 17 : 00	→	17 : 30 頃
⑧ 17 : 30	→	18 : 00 頃

新規採用常備医薬品等のお知らせ

平成 25 年 6 月 22 日に開催された薬事委員会において、新規常備医薬品 14 品目、剤形・規格追加医薬品 5 品目、切り替え医薬品 1 品目、削除可能医薬品 8 品目が承認されました。7 月 23 日（火）から処方オーダーを開始しています。

「5-FU 注 250mg 協和」バイアル製剤への変更について

★5-FU注250mg協和(一般名:フルオロウラシル)＜抗悪性腫瘍剤＞

「5-FU注 250mg 協和」をアンプル製剤からバイアル製剤へ在庫限りで変更します。これに伴い、貯法が「冷所保存」になります。成分・添加物に変更はありません。

「ファンギゾンシロップ 100mg/mL」欠品のお知らせ

★ファンギゾンシロップ100mg/mL(一般名:アムホテリシンB)＜抗真菌剤＞

DI Express No. 50(2013.5)でお知らせしていました「ファンギゾンシロップ」の品薄状況において、輸入を予定していた製造所変更の承認に要する時間が長引き、欠品状態が避けられない事態となりました。代替薬等の他の治療法をご検討ください。(代替薬:フロリードーゲル経口用2%、イトリゾール内用液1%等)

禁忌追加のお知らせ

★リファンピシンカプセル150mg「サンド」(一般名:リファンピシン)＜抗結核化学療法剤＞

【併用禁忌】 HIV 感染症治療薬

- ・リルピピリン塩酸塩(エジュラント)

機序・危険因子: 肝薬物代謝酵素(CYP3A4)誘導作用により、リルピピリンの代謝を促進し、 C_{min} 、 C_{max} 及び AUC_{24} をそれぞれ 89%、69%及び 80%低下させると考えられている。

- ・エルビテグラビル又はコビシスタットを含有する製剤(スタリビルド)

機序・危険因子: 肝薬物代謝酵素(CYP3A4)誘導作用により、エルビテグラビル又はコビシスタットの代謝を促進し、血中濃度を低下させると考えられている。

ヒドロキシエチルデンプン含有製剤(HES 製剤)の適正使用について

★ヘスパンダー輸液、サリンヘス輸液6%(一般名:ヒドロキシエチルデンプン)＜代用血漿・体外循環希釈剤＞

ヒドロキシエチルデンプン製剤(HES 製剤)(ヘスパンダー輸液及びサリンヘス輸液 6%とは分子量及び置換度等の異なるもの)を重症敗血症およびICU入室患者に使用した際、リンゲル液や生理食塩液に比べて腎代替療法や死亡に至るリスクが有意に高かったとの研究論文が複数報告され、海外では暫定的な販売承認停止や添付文書改訂等の措置が講じられている。重症敗血症等の重症患者管理における相対的な循環血液量低下には使用しないよう注意すること。なお、ヘスパンダー輸液、サリンヘス輸液 6%の効能・効果は、「各科領域における出血多量の場合」及び「体外循環における血液希釈液」である。

「取扱い上の注意」改訂のお知らせ

★アスパラカリウム錠300mg(一般名:L-アスパラギン酸カリウム)＜Kアスパルテート製剤＞

【取扱い上の注意】(新設)

本剤は吸湿性が極めて高いため、開封後は湿気を避けて保存すること。なお、錠剤については以下の点にも注意すること。

- 1) PTP シートを破損しないよう注意すること。
- 2) 服用直前まで PTP シートから取り出さないこと。
- 3) 錠剤は一包化に適さない薬剤である。ただし、一包化が必要な場合は気密性の高い容器で保存し、必要に応じて乾燥剤を入れるなど湿気に十分注意すること。

★メトグルコ錠 250mg(一般名:メトホルミン塩酸塩)＜ビグアナイド系経口血糖降下剤＞

【取扱い上の注意】

(追加) 1. 錠剤を取り出すときに特異なおいがあることがある。(本剤の原料に由来する成分による。)

医薬品・医療機器等安全性情報 No.302

★抗リウマチ薬イグラチモドとワルファリンとの相互作用が疑われる重篤な出血について

イグラチモド（ケアラム錠 25mg、コルベット錠 25mg）とワルファリンの相互作用により肺胞出血を発現し、死亡に至った可能性が否定できない症例が報告されたことから、厚生労働省は本薬の製造販売業者に対し、平成 25 年 5 月 17 日付で、本薬とワルファリンを併用禁忌にするとともに、安全性速報（ブルーレター）の配布を行うよう指示した。

★電気自動車の充電器による植込み型心臓ペースメーカー等への影響に係る使用上の注意の改訂について

電気自動車の充電器から発生する電磁波が、植込み型心臓ペースメーカー（IPG）等に及ぼす影響について検証試験が行われた。この結果を踏まえ、植込み型心臓ペースメーカー等の使用上の注意を改訂し、患者及び医療関係者等に対し、広く注意喚起することとした。

＜IPG 及び CRT-P*添付文書の「重要な基本的注意」への記載指示内容＞

電気自動車（プラグインハイブリッド車を含む。）の充電器が、本品のペーシング出力に一時的な影響を与える場合があるので、以下の点に注意するよう患者に指導すること。

- (1) 電気自動車の急速充電器は使用しないこと。
- (2) 急速充電器を設置している場所には、可能な限り近づかないこと。なお、不用意に近づいた場合には、立ち止まらず速やかに離れること。
- (3) 電気自動車の普通充電器を使用する場合、充電中は充電スタンドや充電ケーブルに密着するような姿勢はとらないこと。

*：除細動機能なし植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ

★重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について改訂内容を紹介する。

◎アンブリセタン(商品名:ヴォリブリス錠 2.5mg)＜肺動脈性肺高血圧症治療薬＞

【慎重投与】間質性肺炎の患者

【重大な副作用】間質性肺炎：間質性肺炎が発現又は増悪することがあるので、咳嗽、呼吸困難、発熱、肺音の異常（捻髪音）等が認められた場合には、速やかに胸部 X 線、胸部 CT、血清マーカー等の検査を実施すること。本剤の投与後に間質性肺炎の発現又は増悪が疑われた場合には投与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等適切な処置。

※間質性肺炎：2 例（うち死亡 0 例）（平成 22 年 9 月～平成 25 年 3 月 18 日）

◎トラネキサム酸(経口剤)(商品名:トランサミンカプセル 250mg)＜止血剤＞

【重大な副作用】痙攣：人工透析患者において痙攣があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。

◎トラネキサム酸(注射剤)(商品名:トランサミン注 5%・10%)＜止血剤＞

【重大な副作用】痙攣：人工心肺を用いた心臓大血管手術の周術期に本剤を投与した患者において、術後に痙攣があらわれることがある。また、人工透析患者において痙攣があらわれたとの報告がある。観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。

※痙攣関連：23 例（うち死亡 0 例）（平成 21 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 14 日）

◎イグラチモド(商品名:ケアラム錠 25mg)＜抗リウマチ薬＞

【禁忌】ワルファリンを投与中の患者

【併用禁忌】ワルファリン

臨床症状・措置方法：本剤とワルファリンとの併用において、ワルファリンの作用が増強され、重篤な出血を来した症例が報告されている。患者がワルファリンの治療を必要とする場合は、ワルファリンの治療を優先し、本剤を投与しないこと。

機序・危険因子：機序不明

※本剤とワルファリンとの相互作用が疑われる出血又は血液凝固能検査値の異常変動（PT-INR 増加）：6 例（うち死亡 1 例）（平成 24 年 9 月～平成 25 年 5 月 17 日）

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ (<http://www.info.pmda.go.jp/>)
又は厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)からも入手可能。

緊急購入薬の診療科限定オーダ開始のお知らせ

下記緊急購入薬の診療科限定オーダを開始します。

オーダ開始日	緊急購入薬	対象診療科
2013年7月19日	タルセバ錠 100mg	第二外科

使用期限変更のお知らせ

★エンブレル皮下注シリンジ25mgシリンジ0.5mL・50mgシリンジ1.0mL(一般名:エタネルセプト(遺伝子組換え))
＜抗リウマチ薬＞

使用期限：(旧) 24ヵ月 → (新) 36ヵ月

※使用期限延長品は、現行品の市場流通在庫がなくなり次第、逐次流通予定

販売中止予定のお知らせ

★アズレミック錠口腔用5mg(一般名:アズレンスルホン酸ナトリウム水和物)＜口腔・咽頭疾患用剤＞
年々需要が減少し、製造販売継続困難となったため、諸々の手続き終了後に販売中止予定
代替薬：デキササルチン口腔用軟膏、アフタッチ口腔用貼付錠 25 μ g

販売移管のお知らせ

以下の薬剤の製造販売元等変更

薬剤名	販売移管前	販売移管後
アミュー配合顆粒	製造販売元：味の素製薬	→ 製造販売元：味の素製薬 販売元：陽進堂 (2013年7月1日以降)
アルギニン点滴静注 30g「味の素」*	製造販売元：味の素製薬	→ 製造販売元：エイワイファーマ 販売元：陽進堂 業務提携：味の素製薬 *：「味の素」から「AY」に変更 (2013年7月1日以降)
エレメンミック注		
カーボスター透析剤L・P		
コアヒビター注射用 10mg・50mg		
ソリタ-T4号輸液		
トレーランG液 50g・75g		
ネオアミュー輸液		
ビカーボン輸液		
ヘパリンナトリウム注 N 5千単位/5mL 「味の素」*		

「テトラビック皮下注シリンジ」の供給についてのお知らせ

昨年10月に発売された沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ(セービン株)混合ワクチン「テトラビック皮下注シリンジ」において、発売以来、製造数量に限りがあるため、供給が制限されていたが、8月1日から供給数量の調整を取りやめ、通常の供給体制に移行することとなった。

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名（薬品名）	主な改訂内容
パリエトニン(インヴェガ錠)	<p>※重大な副作用：麻痺性イレウス</p> <p>腸管麻痺(食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹部膨満あるいは弛緩及び腸内容物うっ滞等の症状)を来し、麻痺性イレウスに移行することがあるので、腸管麻痺があらわれた場合には投与中止など適切な処置。なお、本剤は動物実験(イ)で制吐作用を有することから、悪心・嘔吐を不顕性化する可能性があるので注意。</p>
トルバテタン（サムカ錠）	<p>※重要な基本的注意：投与初期から重篤な肝機能障害があらわれることがあるため、投与開始前に肝機能検査を実施し、少なくとも投与開始2週間は頻回に肝機能検査を行うこと。またやむを得ず、その後も投与継続の場合は、適宜検査を行うこと。</p> <p>※その他の注意（新設）：適応外であるが、常染色体優性多発性のう胞腎患者を対象として本剤 60～120mg/日又はプラセボを3年間投与した第Ⅲ相二重盲検比較試験において、基準値上限の2倍を超える総ビリルビン上昇、かつ基準値上限の3倍を超える血清ALT(GPT)上昇又は血清AST(GOT)上昇の発現頻度が、プラセボ群と比較して本剤投与群で高かった(本剤投与群960例中47例(4.9%)、プラセボ群483例中6例(1.2%))。なお、本剤投与群における基準値上限の3倍を超えるALT(GPT)上昇の多くは、投与開始3～14ヵ月の間に認められた。</p>
ゴリムマブ（遺伝子組換え） （シボニー皮下注シリンジ）	<p>※重大な副作用：間質性肺炎…発熱、咳嗽、呼吸困難等の呼吸器症状に十分注意し、異常が認められた場合には、速やかに胸部X線検査、胸部CT検査及び血液ガス検査等を実施し、投与中止するとともに、ニューモシスティス肺炎との鑑別診断(β-Dグルカン測定等)を考慮に入れ適切な処置を行うこと。なお、間質性肺炎既往歴のある患者には、定期的に関診を行うなど注意すること。</p>
スルバクタムナトリウム・アンピシリンナトリウム（スルバシリン静注用、エナシン-S静注用（緊急購入薬））	<p>※重大な副作用：急性汎発性発疹性膿疱症</p>
シタフロキサシン水和物 （グレースビット錠）	<p>※重大な副作用：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ショック…血圧低下等異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 ・皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)…観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 ・偽膜性大腸炎…腹痛、頻回の下痢等が認められた場合には投与中止、適切な処置。
ペラミビル水和物（ラビアクタ点滴静注液パック）	<p>※重要な基本的注意：肝機能障害、黄疸が投与翌日等の早朝にあらわれることがあるので、投与直後から肝機能検査を行うなど患者の状態を十分に観察。</p> <p>※重大な副作用：肝機能障害、黄疸…AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GTP、Al-Pの著しい上昇等を伴う肝機能障害、黄疸が投与翌日等の早朝にあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。</p>
イトラコナゾール（イトリゾールカプセル・内用液・注）	<p>※重大な副作用…多形紅斑</p>
組換え沈降2価ヒトパピローウイルス様粒子ワクチン(イクサキンウバ細胞由来) (サーバリックス) 組換え沈降4価ヒトパピローウイルス様粒子ワクチン(酵母由来)(カクタシル水性懸濁筋注)	<p>重要な基本的注意：発生機序は不明であるが、ワクチン接種後に、注射部位に局限しない激しい疼痛(筋肉痛、関節痛、皮膚の痛み等)、しびれ、脱力等があらわれ、長期間症状が持続する例が報告されているため、異常が認められた場合には、神経学的・免疫学的な鑑別診断を含めた適切な診療が可能な医療機関を受診させるなどの対応を行うこと。</p>

包装変更のお知らせ

★アテレック錠 10(一般名:シルニジピン)＜持続性 Ca 拮抗降圧剤＞

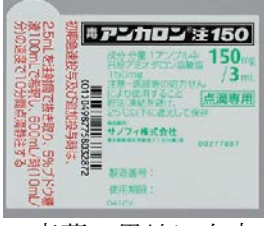

PTP シートに調剤包装単位コードを表示

★アピドラ注ソロスター100 単位/mL(一般名:インスリンリジン(遺伝子組換え))＜超速効型インスリンアナログ製剤＞



ボディカラーをスカイブルーに変更 (患者の利便性向上のため)

★アンカロン注 150(一般名:アミオダロン塩酸塩製剤)＜不整脈治療剤＞

- ・規制区分変更 (毒薬→劇薬) に伴い、ラベルの記載内容及びデザイン変更
- ・適応追加に伴い、施用部位表示変更

	従来品		変更品
アンプルラベル		→	
	＜毒薬＞黒地に白字		＜劇薬＞白地に赤字





★クラリシッド錠 200mg(一般名:クラリスロマイシン)＜マクロライド系抗生物質＞

	従来品		変更品
PTP シート			

★ニフレック配合内用剤＜経口腸管洗浄剤＞

プラスチックバッグ及びアルミ外包装に調剤包装単位コード (商品コード) を表示

★ティーエスワン配合カプセルT20・T25(一般名:テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム)＜代謝拮抗剤＞

	従来品			変更品	
規格	20mg	25mg		20mg	25mg
PTP シート			→		

★ホスミシン S 静注用 1g(一般名:ホスホマイシナトリウム)＜ホスホマイシン系抗菌剤＞

バイアル天面のゴム栓変更

★マイザー軟膏 0.05%・クリーム 0.05%(一般名:ジフルプレドナート)＜外用合成副腎皮質ホルモン剤＞

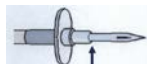
チューブ、プラスチック容器に調剤包装単位コード表示

エラストマーゴム栓に輸液セットの瓶針を刺し込む際のお願い

★注射用水PL「フソー」100mL

瓶針の挿入が浅い場合や、混注時に使用した同じディンプルに刺した場合、瓶針の脱落や液漏れの原因となる可能性があるため、以下の点に注意すること。

- ① 瓶針は奥までまっすぐしっかり差し込むこと。



※瓶針は外側のディンプルに刺し込むこと
※矢印の位置までしっかり差し込むこと

- ② 瓶針は混注した同じディンプルに刺さないこと。

★新規常備医薬品 HF追補版

平成25年6月17

★平成25年7月23日(火)よりオーダ開始

①新規常備依頼医薬品 (合計 14品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アイリーア硝子体注射液 40mg/mL 131	注	2mg/0.05 mL	159,289.0	参天	Afibercept (Genetical Recombination) 眼科用VEGF阻害剤 ★ラニズマブ(商品名:ルゼンティス)と比較して眼内における抗VEGF活性の優れた持続性→アイリーア2か月に1回投与群の有効性は、ラニズマブ月1回投与群との非劣性が確認され、安全性は同等 【発売:2012.11.27.】
アミティーザ [®] 235	Cap	24μg	156.6	アホツジヤパン	Lubiprostone 慢性便秘症治療薬 ★新規作用機序小腸上皮頂端膜に存在するClC2クローラドチャネルを活性化→腸管内への水分分泌を亢進→自発排便を早期に促し、正常な便の硬さへ改善 ★効果減弱による習慣性なし ★電解質異常によるリスクは低く、長期管理薬として有効性、安全性認められている 【発売:2012.11.22.】
エリキュース 333	錠	2.5mg 5mg	144.9 265.2	プリストル・マイヤース [®]	Apixaban 経口FXa阻害剤 ★血液凝固活性化第X因子(FXa)を可逆的にFXaを選択的に阻害し、トロンビン産生を抑制 →直接的な抗血液凝固作用及び間接的な抗血小板作用を示し、抗血栓作用有する ★リバーロキサパンと比較して腎排泄率27%と低値 ★併用禁忌薬剤なし ★ワルファリンと比較して1用量で脳卒中と大出血発現を同時に有意に低下させた唯一の経口抗凝固薬 【発売:2013.2.26.】
シムジア皮下注シリンジ [®] 399	注	200mg	71,297.0	アステラス	Certolizumab Pegol (Genetical Recombination) TNFα 阻害薬(抗リウマチ薬) ★Fc領域のない、初のPEG化TNFα 阻害薬 ★1週目から臨床効果が得られる ★MTX非併用でも、効果が得られる ★プレフィルドシリンジの皮下注射製剤 【発売:2013.3.8】
テネリア [®] 396	錠	20mg	207.7	第一三共	Teneligliptin Hydrobromide Hydrate 2型糖尿病治療剤 ★肝・腎の2ルートから消失する選択的DPP-4 阻害薬 →肝・腎機能障害患者に禁忌でない ★半減期24.2hr→1日1回で有効 【発売:2012.9.10.】
トビエース [®] 259	錠	4mg	190.9	ファイザー	Fesoterodine Fumarate 過活動膀胱治療剤 ★過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿、切迫性尿失禁を改善 ★用量依存的に効果を示す ★1日1回製剤 ★テルトロールの活性代謝物 【発売:2013.3.15.】
トレシーバフレックスタッチ [®] 249	注	300U/3mL	2,546.0	ノボノルディスク	Insulin Degludec (Genetical Recombination) 持効型インスリンアナログ製剤 ★1日1回投与で従来より平坦でピークの無い血糖降下作用を示し、24時間を越えて効果持続 ★Treat to Target試験において夜間低血糖の発現頻度を高めずに対照薬と同等のHbA1c低下 ★毎日一定のタイミングで、いつでも投与可能 ★注入ボタンが伸びない軽くて押しやすい新型注入器「フレックスタッチ」を使用 【発売:2013.3.7.】

ニュープロパッチ 116	貼付	4.5mg 9mg 13.5mg	416.5 641.8 826.5	大塚	Rotigotine 非各角形トパミン作動性パーキンソン病治療剤 レストレスレッグス症候群治療剤 ★1日1回貼付の経皮吸収型製剤、24時間安定した血中濃度を維持 ★パーキンソン病患者の日中の運動能力、日常生活動作、早朝の運動能力及びパーキンソン病に伴う睡眠障害を改善 ★嚥下困難等の患者において投与可能 【発売:2013.2.26】
ピュアラビング	外用液	60mL/本	—	ジョンソンエンド ジョンソン	携帯用手指消毒剤 Ethanol ★携帯できるため、必要時いつでも手指消毒が行える ★手あれの軽減 ★既常備品(ヘキサクロロシオン)は1回必要量 3mL、本剤は1回1mLであり経済性は同等 ※感染制御室確認済(期間限定:1年) 【発売:2007.11.19】
ルネスタ 112	錠	2mg	78.7	エーザイ	Eszopiclone 不眠症治療薬 ★ゾピクロン(アモバン)の薬理活性の大部分を有する光学活性体(S体)→苦味軽減 ★原発性と併発性不眠症、入眠覚醒と中途覚醒のいずれも有効 【発売:2012.4.18】
ロトリカ粒状 634	Cap	2g/包	254.0	武田	オメガ-3脂肪酸Eチル EPA・DHA製剤 ★日本初のEPAとDHAを含有した製剤 ★TGの合成抑制・代謝促進→TG低下作用 ★LDLの粒子サイズなど、脂質の質を改善 ★1日1~2回で有効→スタチンと併用容易 【発売:2013.1.19.】

②剤形・規格追加医薬品 (合計5品目)

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
アクトネル 399	錠	75mg	2,945.5	エーザイ	Sodium Risedronate Hydrate 骨粗鬆症治療剤 ★月1回投与するビスフォスフォネート系薬剤 →服薬アドヒアランスの改善 【発売:2013.2.28.】
ジプレキサ筋注用 117	注	10mg	20,670	イーライリリー	Olanzapine 抗精神病薬 ★国内で最初で唯一の非定型抗精神病薬の速効性筋注製剤 ★ハロペリドール筋注と比較して投与15分後の早期に有意な症状改善 ★糖尿病患者に使用可能(最長3日間連用:データにおいて、高血糖、糖尿病性ケトアシトシス、糖尿病性昏睡は認められていない) 【発売:2012.12.3.】
生食注シリンジ「オーツカ」 331	注	10mL	141/本	大塚製薬	Isotonic Sodium Chloride Solution ★プレフィルドシリンジ製剤で調製・手技簡便 ★清潔に操作可能→感染面から抗がん剤投与による易感染性患者使用可能 ★経済性及び感染対策で外来化学療法室でのみ使用 【発売:2008.1.28.】
レキップCR	錠	2mg 8mg	273.6 941.4	GSK	Ropinirole Hydrochloride パーキンソン病治療薬 ★1日1回製剤 ★徐放性の機能を有する薬物層を、有効成分を含まないバリア層で挟んだ三層構造による徐放性製剤 ★進行期パーキンソン患者において2.88時間のoff時間短縮効果 【発売:2012.8.28.】

③切り替え医薬品（合計1品目）

商品名	剤形	規格	薬価	会社名	成分・薬効
クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%「東豊」	外用液	250mL/本	490.0	吉田	Chlorhexidine Gluconate 手指・皮膚消毒剤 ★有効性・安全性は従来品（ヘキサックAL液1%）と同等 ★だいたい色であるため消毒範囲の確認可能 【発売：2013.1.17.】

④新薬申請時に挙げられた削除可能医薬品（合計8品目）

商品名	剤形	規格	削除理由
アクトネル	錠	17.5mg	アクトネル錠75mg採用の場合、削除
エコリシ	眼軟	3.5g	アイリーア硝子体注射液40mg/mL採用の場合、削除
ヒルナミン筋注	注	25mg	ジプレキサ筋注用10mg採用の場合、削除
ヘキサックAL液1%	外用	250mL	クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%「東豊」採用の場合、削除
ユナシン	錠	375mg	トビエース錠4mg採用の場合、削除
レキップ	錠	0.25mg 1mg 2mg	レキップCR錠2・8mg採用の場合、削除

※削除可能医薬品は、全診療科に確認を行い、診療、治療上問題のない場合、削除します。あるいは、特定の診療科で問題のある場合、「診療科限定」に登録します。（注：「診療科限定」は原則、在庫しない医薬品です。）

⑤削除医薬品（合計4品目）

商品名	剤形	規格	削除理由
シナジス筋注用	注	100mg 50mg	販売中止のため、削除
メトレキセート	注	5mg	メトレキセート点滴静注液100mg採用のため、削除
沈降精製百日咳ジフテリア破傷風混合ワクチン(三種混合ワクチン)	注	—	テラビック皮下注シリンジ採用され、四種混合へ移行できた時点で、削除